

| テレワークの種類 | 在宅勤務 | モバイルワーク | サテライトオフィス | 狙い | 生産性向上 | 移動時間短縮 | 非常時の事業継続 | 顧客満足度向上 | WLB向上 | オフィス費用削減 | 通勤弱者対応 | 創造性向上 | 優秀な人材確保 | 省エネ・CO2対策 |
|----------|------|---------|-----------|----|-------|--------|----------|---------|-------|----------|--------|-------|---------|-----------|
| | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

企業の概要

| | | | |
|------|--|------|----|
| 社名 | 株式会社ステラリンク | 都道府県 | 東京 |
| 業種 | 情報通信業 | 従業員数 | 25 |
| 事業概要 | システムインテグレーション事業、ソフトウェア開発、情報コミュニケーション事業、サポートサービス、人材育成 | | |

テレワーク実施概要

| | |
|-----------|------------------------|
| 雇用上の規定 | 在宅勤務規程 |
| テレワーク担当部署 | 事業推進グループ |
| テレワーク対象者 | 全社 |
| 実施者数 | 15名(トライアル含む) |
| 実施日数 | 月12回以上20回未満程度(トライアル含む) |

テレワークの導入・拡大の経緯

女性社員が出産、育児により通勤が困難となった際に継続して務めることができるようにするため、テレワーク導入の検討を開始。出産・育児以外、女性以外でも適用できるような制度とし、従業員の働き方の幅をひろげ、地域での就労促進に貢献するよう、テレワークに取り組んでおります。

- ① 出産育児による通勤困難な女性、子育て中の女性が在宅で業務を行う
- ② 介護、育児や通院などで一時的に通勤できない社員が在宅で業務を遂行する
- ③ 働きたくても働く場所がない地域人材が、地域にいながらに東京の仕事をする

テレワークの概要・特徴

当社はソフトウェア開発会社であり、東京・札幌・長野県駒ヶ根の3拠点で活動を行っています。全拠点または全社員が共有システムをどこからでも利用できる仕組みとなっており、テレワークを実現しやすい環境となっています。また、テレワークの運用として、チャットやメールを活用した情報共有、週に1度は出勤またはネットワーク会議を活用した対面会議を実施することで、テレワーク利用者の課題や悩みの明確化と迅速な解決にむけ、組織でフォローすることを仕組み化しています。



テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

当社は設立してまだ6年目を迎えるベンチャー企業ですが、ある従業員の出産を機に本格的にテレワーク制度を導入しました。その結果、次のような効果を得ることができました。

- ① 優秀な人材の継続雇用の実現
高いスキルを必要とするソフトウェア開発業務に従事していた女性社員が出産のために長期育児休暇を取得することになり、一時的な人材の補填に頭を悩ませました。しかし、テレワークを開始することで、出産後も短時間で業務に復帰してもらえたため、補填人件費(1年間約500万円)を抑えることができ、さらに現在もその優秀な人材を継続雇用することで事業に寄与しています。
- ② 地方人材の活用拡大
当社はソフトウェア開発を行う企業ですが、東京では技術人材の確保が難しく、人材が確保できないことで商機を逃すことも多く、経営課題となっていました。しかし、テレワークにより地方と東京を結ぶ環境を構築、かつ在宅勤務ができる環境を実現することで優秀な地方人材を確保することができました。現在、札幌支店として4名の技術者を採用、東京の商談対応を行うことで売上3,500万円を獲得し、経営に寄与しています。
- ③ 契約人材の活用拡大
上記のような事例を展開することで、女性技術者や地方人材の社員採用が拡大するだけでなく、高いスキルを持つ契約技術者にテレワークを活用することで一時的に支援してもらうなど、人材の確保も容易となりました。よって、商機を逃すことなく売上拡大(1商談450万円の獲得)につながっています。当社では、テレワーク導入による成果を踏まえ、継続的な活用とともに業務の質も向上を追及すべく工夫を加えていきたいと考えています。